

申緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HP
はこちら

卒業式 ～21名の卒業生が巣立つ～

3月13日（水）、卒業式が行われました。卒業生21名は中学校生活の集大成となる立派な姿を見せてくれました。また、在校生の態度もとても立派で、全校生徒でつくりあげた素晴らしい卒業式となりました。

卒業生全員が希望する高校への進学を決め、春からは自分で選択したそれぞれの道へ進むこととなります。この地で学んだことやかけがえのない仲間たちとの思い出を胸に、たくましく歩いて行ってほしいと願っています。



卒業生たちは、担任の呼名に、大きな声で返事をし、堂々と卒業証書を受け取りました

響きのある合唱は、岩中三大文化の一つに位置付け、力を入れて取り組んできた成果です



岩泉中学校を巣立ち、それぞれの道を歩き始める卒業生たち



1年間ありがとうございました

3月14日の修了式をもって本年度の教育活動を無事に終えることができました。コロナによる自粛期間で学んだことを生かしつつ、諸活動がよりよいものになるよう、生徒とともに様々なチャレンジができた1年間となりました。

これには、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力があったからこそと感謝の気持ちでいっぱいです。

4月には、30名を超える新入生を迎え、岩泉中学校がさらに飛躍するよう大いに期待しているところです。来年度も、引き続き本校教育活動に対するご支援をいただきますようお願いいたします。

なお、定期人事異動等により、8名の教職員が転出・退職することとなりました。温かな生徒や保護者、地域の皆様に困られながら仕事をさせていただいたことに教職員一同、深く感謝を申し上げます。次のページに一人一人のご挨拶を掲載いたします。

転出・退職教職員ご挨拶 お世話になりました

()は転出先

	<p>校長 鈴木 雅孝（奥州市立江刺第一中学校）在職3年 自然豊かなこの地で、教員として幸せな時間を過ごさせていただきました。中学生の秘めた力に驚かされ、たった一日を境にぐんと成長する瞬間に数多く立ち会うことができました。保護者はわが子のことだけでなく、生徒たち全員のことを考えて協力してくれるし、地域の方々は学校のことをいつも応援してくれる。 私にとって、岩泉はいつでも帰ってきたくなる故郷のひとつとなりました。</p>
	<p>教諭 田村 綺菜（宮古市立第一中学校）在職3年 教員として初めての3年間を岩泉中学校で過ごすことができ、本当に幸せだったと感じています。歌声が毎年少しずつ変化していったこと、「歌うのって意外と楽しい！」と言ってくれたこと、3年間、生徒とともに歩んでこられたこと、全てが自分の頑張る力になりました。これからも岩中生の持ち前のエネルギーで、多くの皆さんを幸せにしてください。私も新たな地で、さらに成長できるように頑張ります。本当にありがとうございました。</p>
	<p>講師 荒川 精一郎（岩泉町立小本中学校）在職1年 一年間の勤務でしたが、「なつかしさ」の中で、地域を感じながら子どもたちと過ごすことができました。「何年かぶりの・・・」にも新鮮さを感じました。素晴らしい生徒たち、立派な先生方の中で何もしない自分がいました。お役に立てず本当に申し訳ありませんでした。お別れのキーワードは「そっと」です。お世話になりました。では「そっと、さようなら。」</p>
	<p>講師 野崎 正暢（一関市立千厩中学校 新採用）在職1年 岩泉中学校の皆さんとともに学び、ともに考え、ともに笑った一年間でした。勉強やクラブ活動、生徒会活動を通して生徒の皆さんの良さを改めて知ることができました。教員として、人として多くのことを学んだ日々でした。『一期一会』という言葉があります。人との出会いを大切に、今日という日は二度とこないという自覚を持って今後も頑張っていきます。岩泉町で毎年開催される南部牛追い唄全国大会に今後も参加して貢献したいと思います。これからも岩泉中学校の益々の発展と生徒の皆さんの活躍を期待します。</p>
	<p>事務職員 佐藤 美枝（宮古市立田老第一中学校）在職3年 3年間お世話になりました。様々な行事を通じて生徒たちが成長していく姿をみられたこと嬉しく思います。遠距離通学の生徒も多いなか、頑張っている生徒たちの姿にたくさん勇気づけられた3年間でした。これからも岩中の皆さんの活躍を楽しみにしています。 これまで本当にありがとうございました。</p>
	<p>養護助教諭 三上 裕美子（退職）在職3年（特別支援教育学習支援員期間を含む） 初めての中学校勤務、新しい感染症や生活様式に戸惑いながらの三年間でしたが、岩泉の子ども達はみな素直で、澄んだ笑顔に癒される毎日でした。全ての行事に真剣に取り組み、学年を越えて協力し合い、ボランティアには積極的なところが素晴らしいと思います。その一方で昼休みには無邪気に遊ぶ子ども達はとても微笑ましく、同じ時間を共有できたことを嬉しく思います。保護者の皆様にもたくさんご協力をいただきました。ありがとうございました。</p>
	<p>用務員 畠山 安彦（退職）在職6年 平成30年度から今年度まで、大変お世話になりました。 この間、新型コロナにより、体育祭は無観客の開催になった年もありました。それでも一生懸命に取り組む岩中生の姿がとても印象に残っております。 6年間、本当にありがとうございました。</p>
	<p>特別支援教育学習支援員 平野 絵理（退職）在職2年 振り返ってみるとあっという間の2年間でした。皆さんと一緒に授業を受けたり、行事に参加したり、自分が中学生に戻ったかのような楽しい毎日でした。特に文化祭の岩泉を題材にした全校劇は心に迫るものがありました。少し遠くからですが、皆さんのますますの活躍を応援しています。ありがとうございました。</p>